

公共施設再配置をひも解くためのキーワード①

「公共施設再配置」を理解していただくためのキーワードや関連するテーマについて説明します。公共施設再配置については、広報せき1月1日号の8、9ページをご覧ください。



日本の人口ボーナス期は1990年代初頭で終わり、現在は人口ボーナス期にあります。

人口ボーナス期には、社会保障費の増大や労働力の不足、経済成長率の低下が社会問題となり、財政赤字の負担が重荷になるといわれています。

【フルセット主義】

自治体が公共サービスの提供に必要なすべての施設を自前で整備し、保有する考え方をいいます。

施設の中には、建設費の3倍に達する修繕や管理運営経費が必要なものもあり、財政を圧迫する原因にもなります。

関市は、市町村合併の結果、旧町村のフルセットの施設を引き継いだため、重複した保有状況となっています。

公共施設の整備目的は「立派な施設の建設」ではなく、「必要なサービスの安全・確実な提供」にあります。今後は、近隣市町との共同運営など、フルセット主義からの脱却も視野に入れることになります。

◆照会先 秘書広報課（経営戦略室）
☎23—7710

【人口ボーナス期】
少子高齢化が進み、生産年齢人口（15～65歳）に対する従属人口（14歳以下と65歳以上の合計）の割合が高まる局面をいいます。これと反対の局面を人口ボーナス期といいます。

商工業者・勤労者関係に対する市の補給制度について

照会先 商工課 ☎23—6753

信用保証料補給

関市小口融資の運転資金を借りた方への保証料補給
補給額 信用保証料率の1%以内の額
申込み 融資を受けた日から3カ月以内に当課へ

岐阜県中小企業資金融資のうち小規模企業資金の運転資金を借りた方への保証料補給
補給額 信用保証料率の1%以内の額
申込み 融資を受けた日から3カ月以内に当課へ

岐阜県中小企業資金融資の経営安定資金のうち、同和地区小規模事業資金の運転資金、設備資金を借りた方への保証料補給
補給額 信用保証料率の1%以内の額
申込み 融資を受けた日から3カ月以内に当課へ

岐阜県中小企業資金融資のうち、元気企業育成資金の運転資金を借りた方への保証料補給
補給額 対象融資1,000万円までの信用保証料額のうち信用保証料率の1%以内の額
申込み 融資を受けた日から3カ月以内に当課へ

前述以外の岐阜県中小企業資金融資の運転資金を借りた方への保証料補給
補給額 対象融資500万円までの信用保証料額のうち信用保証料率の1%以内の額
申込み 融資を受けた日から3カ月以内に当課へ

中小企業設備資金利子補給

市内で1年以上同一事業を営んでおり、金融機関などから設備資金のための融資を受けた、中小企業の方への利子補給
対象事業 農業、林業、漁業、金融・保険業以外の業種を営んでいる方など（詳細については当課へ）
対象設備 経営合理化のための機械、営業車、備品の購入、設置及びこれらに伴う工場または店舗の増築
補給額 借入元金1,000万円以内（所得制限あり）で年利2%以内の利子1年分
申込み 融資を受けた日から1年以内に当課へ

悩んでいる人に勇気をもって声をかけてみませんか。 私たち誰もが命の門番（ゲートキーパー）です

自殺を防ぐためには、自殺の危険を示すサインに気づき、声をかけ、話を聞いて、必要な支援につなげ、見守ることができる「ゲートキーパー」の存在が欠かせません。一人でも多くの方にゲートキーパーの意識を持っていただき、それぞれの立場でできることから進んで行動を起こし、大切な命を守りましょう。



「イラスト：細川 昭々」

ゲートキーパーの役割

気づき

～家族や仲間の変化に気づいて、声をかける～

眠れない、食欲がない、口数が少なくなったなど、大切な人の様子が「いつもと違う場合」・・・
うつ・借金・死別体験・過重労働・配置転換・昇進・引越・出産・・・もしかしたら、悩みを抱えていませんか？
生活などの「変化」は悩みの大きな要因となります。一見、他人には幸せそうに見えることでも、本人にとっては大きな悩みになる場合があります。

声かけ

～大切な人が悩んでいることに気づいたら、一步勇気を出して声をかける～

声かけの仕方に悩んだら・・・
「眠れていますか？」 「どうしたの？なんだか辛そうだけど・・・」 「何か悩んでる？よかったら、話して。」
「なんか元気ないけど、大丈夫？」 「何か力になれることはない？」

傾聴

～本人の気持ちを尊重し、耳を傾け、本人を責めたり、安易に励ましたり、考えを否定することは避ける～

- まずは話せる環境を作りましょう。
- 心配していることを伝えましょう。
- 悩みを真剣な態度で受け止めます。
- 誠実に、尊重して相手の感情を否定せずに対応しましょう。
- 話を聞いたら、「話してくれてありがとう」や「大変でしたね」など、ねぎらいの気持ちを言葉にして伝えましょう。

つなぎ

～早めに専門家に相談するように勧める～

- 紹介にあたっては、相談者に丁寧に情報提供しましょう。
- 相談窓口確実につながるように、相談者の了承を得た上で、可能な限り連絡先に直接連絡をとり、相談の場所、日時などを具体的に設定して相談者に伝えるようにしましょう。
- 一緒に出向くことが難しい場合には、地図やパンフレットを渡したり、連携先への交通手段や経費などの情報を提供するなど支援を行いましょう。

見守り

～温かく寄り添いながら、じっくりと見守る～

- 専門家につないだ後も、必要があれば相談にのることを伝えましょう。

こころの健康講演会 ～大切ないのちを守るために～ 心がフット軽くなる瞬間の心理学

人との関わりの中で日々心軽やかに過ごすには、心をどうコントロールしたらよいかを、テレビやラジオなど多数のメディアで活躍中の名越康文さんが講演します。

- 講師 名越 康文さん（精神科医）
- 日時 3月9日（日）
午後1時30分～3時（開場：午後1時）
- 場所 わかくさ・プラザ「学習情報館・多目的ホール」
- 対象 市民および関市に在住・在勤・在学中の方
- 定員 350人（申し込み不要。当日先着順。）

参加費
無料



照会先 関市保健センター ☎ 24-0111 FAX 23-6757

ペットの世話は飼い主の責任です

犬などのペットのフンの始末や飼育に関する苦情が増えています。ペットが近所の方に迷惑をかけた時は飼い主の責任となります。飼い主の皆さんは責任を持って飼育しましょう。

●適切なフンの処理を行う

排泄は家でするようにしつけてください。散歩など外出時にフンをしたときは、飼い主が責任を持って片づけてください。放置すると条例違反になり、罰則が科せられることがあります。

●ストレスを溜めさせない

動物は、運動不足などでストレスがたまると無駄に吠えたり、体調を崩したりすることがあります。無駄吠えは近所トラブルの元となることもあります。適度な運動を行い、生活環境を整えましょう。

●放し飼いにしない

ペットはできるだけ室内で飼育してください。犬を屋外で飼育するときは、必ずリードなどで繋ぐようにしてください。また、散歩中は、犬には必ず首輪・綱などを付け、飼い主明示ができるようにしてください。

●最後まで責任を持つ

ペットを捨ててはいけません。飼い主として最後まで責任を持って飼育するか、やむを得ず飼えなくなった時は

新しい飼い主を探してください。捨てられると、周囲に迷惑がかかります。

●むやみに餌を与えない

動物を飼う意志がないときは絶対に餌を与えないでください。

●飼いが逃げたら

すぐに保健所と警察署へ届けてください。また、迷い犬を見かけたという場合も同様です。

●狂犬病の予防注射

狂犬病予防法では、生後91日以上の犬について、登録と狂犬病予防注射の接種が義務付けられています。登録については生涯1回、狂犬病予防注射は年1回必要です。必ず守り、鑑札・注射済票を犬に装着させてください。

●照会先

関保健所 ☎33-4011
生活環境課 ☎23-6732

4月1日からごみの分け方・出し方が変わります

プラスチック製容器包装ごみ袋を廃止します。分別の変更に伴い、プラスチック製容器包装類は燃やせるごみ用の指定袋に入れて出してください。

なお、プラスチック製容器包装類以外の資源ごみ（カン類・ビン類・ペットボトル・白色食品トレイ・紙類・古着）については、今までどおり収集します。4月1日以降、未使用で残ったプラスチック製容器包装ごみ袋については買取ります。

◆買取り期間 4月1日～9月30日の市役所開庁時間（午前8時30分～午後5時15分）

※土、日、祝日は受付しません

◆買取り場所 生活環境課・西部支所・各地域事務所 ※印鑑が必要

◆買取り金額 1枚5円

分別方法変更に伴う説明会を開催します

■内容

①プラスチック容器包装類の分別回収

②小型家電リサイクルについて

地域	日時	会場
関	2月18日（火）午後7時	わかくさ・プラザ 多目的ホール
	3月 4日（火）午後7時	
洞戸	2月27日（木）午後7時	洞戸生涯学習センター
板取	2月28日（金）午後7時	板取事務所
武芸川	2月20日（木）午後7時	武芸川事務所
武儀	2月25日（火）午後7時	武儀生涯学習センター
上之保	2月21日（金）午後7時	上之保生涯学習センター

◆照会先 生活環境課（☎23-6733）

市長からの

たより

vol.11

新成人へ贈った言葉

1月12日、市内6会場にて成人式が開催され今年も997人が新たに成人を迎えました。成人式で祝辞を述べるのは今年で3回目ですが、毎年、次のような内容の話をしています。

1. 夢と目標を持つ

高校時代から、愛する関市のために、市民の皆さんのためには「市長になって働く」という夢と目標を持っていたので、今、市長としてこの場に立っていると思う。夢と目標を抱くことは大切。

2. 日々新た

夢や目標を持ったなら、毎日「日々新たな気持ちで新しい自分になっていくような積み重ねが必要。たった1日だけで劇的に変わることはできないが、毎日わずか0.2%の改善を続けければ、1年後には2倍の力となる計算となる。

3. 節目を大切に

竹は大地に根を張って、ぐんぐんと

まっすぐに成長し、少女の風が吹いても倒れることなくしなやかで強い。竹の中は空洞にもかかわらずあれだけ強いのは「節」があるからであり、人間にとっても「節目」は重要。成人式という節目を大切にして、日ごろはなかなか言えない家族へ感謝の言葉を伝えてほしい。

・・・と偉そうに書いていますが、私自身も成人式には故郷の関市でも、当時住んでいた東京でも出席しませんでした。その理由は、「成人式って言うても、どうせ市長とかの話聞くだけだからつまらない」から。今、思い出すと赤面ものです。

新たに成人式の節目を迎えた皆さんが、将来の夢や目標に向かって真つすすに進まれることをお祈りします。



決意新たに「平成26年成人式」

あんなこと、 こんなこと



関市イメージキャラクター「関*はもみん」

平成25年12月16日～平成26年1月15日にあった市内の話題を中心にご紹介します。

刃都の新年が始まりました



刃物のまち関市に新春を告げる、恒例の「古式日本刀鍛錬打ち初め式」が1月2日、春日神社での神事後、関鍛冶伝承館の鍛錬場で行われました。市内外からの多くの来場者が見守る中、白装束に身を包んだ刀匠が1年の盛業と安全を願って日本刀鍛錬を披露しました。また、併せて行われた福引きには長い行列ができ、あちこちで当たった景品を確かめる笑顔が見られました。



園長先生が頑張りました

フィリピンで開催された「2013 アジアクラシックベンチプレス選手権大会」で銀メダルを獲得した宮本覚道さんが12月17日、尾関市長に入賞報告をしました。ベンチプレスとは、ベンチに寝た状態で両端に重りの付いたバーベルを持ち上げる競技で、今回は180キロを持ち上げての入賞でした。幼稚園の園長をされている宮本さん。自身の頑張る姿を通して、子どもたちに夢に向かって挑戦する大切さを伝えます。

今年も地域の安全を守ります

1月5日、新年恒例の関市消防団出初式が行われました。文化会館での式典では、消防団活動に長年功労のあった団員の表彰や、関市消防音楽隊の演奏などが行われ、式典後、団員たちは会場外の広場に整列して市長らの観閲を受けました。さらに消防車両に乗り込んで放水会場の稲口津保川河川敷へ移動。両岸に並んだ消防車から紅白や青色の放水が一斉に行われる光景は圧巻でした。



工夫と努力で勝ち取りました

「第1回東海地区高校生コマ大戦」で見事優勝した関商工高等学校機械科のチームが、12月20日、尾関市長を訪問し、その喜びを報告しました。自分たちで創意工夫して作り上げた金属製のコマを持ち寄り、1対1の戦いにおいて、相手より長く枠内で回り続けた方が勝ちとなる「コマ大戦」。研究と試作を繰り返して完成したコマの性能はもちろん、対戦相手との駆け引きも大きなポイントになったと、本番の興奮した様子を伝えました。

昔の自分からメッセージが・・・

1月12日、市内全域で平成26年の成人式が開催され、新成人の新たな門出を祝いました。各地域ごとにさまざまな催しが行われましたが、武儀会場では中学生の時に制作したタイムカプセルを開けました。未来の自分へのメッセージが詰まった中身を見て、新成人たちは懐かしさから、自然と笑みがこぼれました。また、昨年引き続き「選挙パスポート」が配布され、大人への一歩として選挙への啓発も行われました。



新年の決意を書にしたためて

富岡小学校で毎年開かれている書き初め大会が、1月9日、10日の2日間行われ、児童たちは新年の抱負や目標を、思い思いに墨で書きしたためました。会場の体育館には、新春の雰囲気漂う琴の音のBGMが流れ、「初志貫徹」、「有言実行」といった頼もしい言葉とともに、4月から中学校に進学する6年生らしい、新たな学校生活への期待や目標を表した作品も多く見られました。

お知らせ

催し もよおし

催し
講座
募集
相談
案内

教科書に載っている昔の道具展

小学校の教科書に登場する民具を展示します。また、市内小学生を対象に、民具体験活動を行います。

■展示期間 2月13日(木)まで

■場所 わかくさ・プラザ「学習情報館1階特別陳列室」

■体験活動 2月8日(土) 午後1時～4時 わかくさ・プラザ「交流プラザ(中庭)」 ※参加費無料

■照会先 関市文化財保護センター(☎46-2313 FAX46-2310)

なるほど!健康講演会

現在、食品を取り巻く環境が多様化しています。その選択や活用方法について、今一度、見直してみませんか。

■日時 2月27日(木) 午後2時～3時 (申し込みが必要)

■場所 アピセ関 第1会議室

■テーマ・講師
①【食品中の放射線物質はどうなっているの?】高崎昭彦さん(岐阜医

療科学大学臨床検査学科教授)

②【健康食品と薬の飲み合わせは大丈夫ですか?】石黒啓司さん(岐阜医療科学大学臨床検査学科教授)

■申込照会先 関市保健センター(☎24-0111 FAX23-6757)

第11回岐阜県玉入れ大会

■日時 2月22日(土) 午前9時～

■場所 わかくさ・プラザ「総合体育館・メインアリーナ」

■競技方法 年齢などの各ランクごとにかごの高さを合わせ、101個の玉を投げ入れるのにかかった時間を競います。

■競技者 1チーム6人以内(監督を含み選手5人・補欠1人) ※監督は成人とし、選手を兼ねることができません。(Aランク児童チームを除く)

■参加費 1チーム1000円

■その他 せきスポーククラブの活動時に玉入れの練習ができます。詳しくは申込先までご連絡ください。

■申込照会先 2月14日(金)までに、せきスポーククラブ・野口(☎090-7677-3187)または体育協会事務局(☎23-8511)

中濃特別支援学校高等部 作業製品販売

中濃特別支援学校高等部の生徒が、作業学習で制作した陶器の楕円皿や、和紙、さをり織りのバッグ、草木染ストール、マスコット、いすなどを販売します。

■日時 2月23日(日) 午前11時～午後3時

■場所 サンサンシテイマーゴ2階「夢広場」(倉知)

■照会先 中濃特別支援学校高等部・出野(☎24-1773)

消防団員と交流会

地域に貢献している消防団員と楽しい時間を過ごしませんか。40歳位までの未婚女性を募集します。

■日時 3月2日(日) 午前10時30分～午後3時(午前10時受付)

■場所 ウエディングコート ラ・マール(塔ノ洞2529-1)

■定員 20人程度

※応募者多数の場合、選考あり。

■応募方法 市ホームページまたは、危機管理課にある応募用紙に必要事項を記載し、2月14日(金)までに危機管理課へ持参または郵送、FAXで提出。

■参加費 1000円

■照会先 危機管理課(☎23-7736 FAX23-7748)

せき・まちかど工房ギャラリー

午前10時～午後5時

木目込み・押し花・ちぎり絵教室展 武井岳峰 篆刻・篆書教室作品展

1月28日(火)～2月2日(日)

2月4日(火)～2月9日(日)

きもの教室作品展

蘭峰書道教室展

2月11日(火)～2月16日(日)

2月18日(火)～2月23日(日)

■照会先 せき・まちかど工房を支援する会
(本町商店街事務局内 ☎24-8212)

エントランスホール作品展

◆場所 わかくさ・プラザ「学習情報館1階・エントランスホール」

関商工高校美術部作品展

2月8日(土)～2月14日(金)

「第63回 関市子ども美術展」
エントランスホール展

2月20日(木)～2月28日(金)

◆休館日 月曜日(休日を除く)
■照会先 生涯学習課 ☎23-7777

わかさプラザ 「総合体育館」

メインアリーナの一般開放

2月6日(木)・20日(木)午後7時～9時
※登録料が必要

サブアリーナ「チャレンジ!! ガススポーツ・ゲーム」

2月22日(土)午後1時30分～4時
※参加無料

■照会先 スポーツ推進課 ☎23-7766

トレーニング機器取扱説明会

日時 2月23日(日)午前10時～11時の部
午前11時～正午の部
場所 わかさ・プラザ「総合体育館・トレーニングルーム」
対象 15歳以上(中学生を除く)
定員 各部100人(申し込み順)
持ち物 運動ができる服装、屋内用シューズ
申込先 2月1日(土)～20日(木)の
午前8時30分～午後5時に
わかさ・プラザ「総合体育館」(☎23-8822)

関市企業セミナー

ニッポンの工場再建請負人が6カ月間かけて実施した自動車部品工場の改善指導など、目的を持って現場を見る「ムダとり」のすべてのノウハウを学びます。

■日時 2月28日(金) 午後6時30分～8時30分

■場所 わかさ・プラザ「学習情報館・多目的ホール」

■テーマ 人を育てて儲かる工場にする「ムダとりのノウハウ」～ムダを見る目、取る勇気～

■講師 山田日登志さん(株式会社P E C代表取締役)

■定員 300人(申し込み順)

■参加費 無料

■申込先 2月24日(月)までに商工課(☎23-6752 ㊟23-7741)

学びによる地域づくり活動 実践講座「最終報告会」

身近な地域における課題解決を目指して、学びの成果を地域社会に役立てようと、『地域づくり活動』に取り組んだ「農地活用」、「文化伝承・継承」、「中・高齢者の居場所創り」の3グループによる最終報告会を開催します。

■日時 3月8日(土) 午後1時30分～4時

■場所 わかさ・プラザ「学習情報館・多目的ホール」

■入場料 無料

■申込・照会先 生涯学習課(☎23-7776 ㊟23-7778)

郷土の俳人惟然に学ぶ

俳人松尾芭蕉の門人、広瀬惟然ゆかりの史跡「弁慶庵」で、展示資料や俳句について理解を深め、惟然をしのんでみませんか。

■日時 3月22日(土) 午後1時～2時30分

■場所 惟然記念館(西日吉町)

■講師 沢木美子さん(俳人・惟然研究家)

■定員 15人(応募者多数の場合は抽選による)

■参加費 無料

■申込先 2月20日(木)までに文化課(☎24-6455 ㊟24-6950)

岐阜県博物館からのお知らせ

【気軽にはじめる鉛筆デッサン】
基本的な画法を学びながら、鉛筆を用いて遠近感や立体感がでるようなデッサンを行います。

■日時 2月22日(土) 午後1時30分～3時30分

■定員 20人(一般・大学生)

■参加費 材料費100円および入館料

【木でひな人形をつくらう】
木のぬくもりを活かしたひな人形をつくる教室です。材料を紙やすりで磨いて、絵の具で色付けします。

■日時 3月2日(日) 午前10時30分

～正午

■定員 40人

■参加費 材料費500円および入館料

■申込方法 1カ月前から電話またはインターネットで申し込み

※定員になり次第締め切り。

■照会先 岐阜県博物館(☎28-311-1)

中世の甲冑よもやま話

中世の甲冑を制作、修理している甲冑師ならではの視点から、日本の甲冑の歴史など分かりやすく説明します。

■日時 2月20日(木) 午後7時～8時

■場所 田原ふれあいセンター

■講師 熱田伸道さん(甲冑師)

■参加費 無料

■照会先 田原ふれあいのまちづくり推進委員会(関市甲冑制作同好会 ☎24-4848)

税・料の納付

2月

固定資産税・都市計画税
国民健康保険税
保育料・住宅使用料
介護保険料
後期高齢者医療保険料

納付期限:2月28日(金)



第11回健康ボウリング教室

■日時 2月13日～3月6日の毎週木曜日 午前10時30分～12時30分(全4回)

■場所 関ボウリングセンター

■対象 初心者で20歳以上の方

■定員 20人(申し込み順)

■受講料 4000円(テキスト代込み)※貸靴は毎回300円別途必要

■講師 野々山路可プロ、長岡義一プロ

■申込先 2月12日(水)までに関市ボウリング協会・岡田(関ボウリングセンター内) ☎22-4922

☎22-4923

「日本刀入門」講座

日本刀の歴史や魅力についてやさしく学べる講座です。

■日時・テーマ

▽第1日目 2月23日(日)「日本刀について」 愛刀会

▽第2日目 3月2日(日)「日本刀の作刀について」(古式日本刀鍛錬の実演見学) 刀匠会

▽第3日目 3月9日(日)「日本刀の研磨・外装について」 技能会

▽第4日目 3月16日(日)「日本刀鑑定入門講座」 保存会

※いずれも午後1時30分～3時

■場所 関鍛冶伝承館(南春日町)
■受講資格 高校生以上で日本刀に興味がある方

■定員 20人(申し込み順)

■受講料 無料

■主催 関伝日本刀鍛錬技術保存会

■申込・照会先 電話で申し込み。文化課(☎24-6455)

はじめての韓国語講座

ハングル文字の読み書きなど、韓国語の基礎を学ぶ講座です。韓国語や韓国の文化を学びたい方、ぜひご参加ください。

■日時 2月25日～3月25日の毎週火曜日 午後7時30分～9時(全5回)

■場所 わかくさ・プラザ「学習情報館2階・2-11研修室」

■講師 小木曾 佳子さん(中部学院大学非常勤講師)

■定員 20人(申し込み順)

※5人以下の場合は講座を中止します。

■受講料 1500円(国際交流協会非会員の場合は、別途年会費2000円が必要)

■照会先 国際交流協会事務局(秘書広報課内) (☎23-6806 FAX23-7744)



関市スポーツ推進委員

スポーツの実技指導や行事への協力、推進のための指導・助言を行う、スポーツ推進委員を公募します。

■募集人数 若干名

■応募資格 市内在住の20歳以上(平成26年4月1日現在)の健康な方で、スポーツ活動に深い関心と熱意があり、各種事業に積極的に取り組んでいただける方

■スポーツ推進委員の主な活動内容

・総合体育館一般開放(毎月2回平日夜間)ほか

・市民健康ウォーキング(年4回日曜日)

・軽スポーツ講習会・体力テスト出前講座(随時、申し込み制)

・その他、スポーツ事業の運営および実技指導

■任期 平成26年4月1日～平成28年3月31日

■選考方法 書類選考および面接(結果は全員に通知します。)

■応募方法 所定の申込書に必要事項を記入し、2月28日(金)までにスポーツ推進課へ提出

※申込書は市ホームページ、スポーツ推進課(総合体育館内)にあります。

■照会先 スポーツ推進課(☎23-7766 FAX23-7765)

広告

有料広告

広告

有料広告